

南シナ海における主な訓練実績（平成22年度（2010年度）以降）

27. 6. 4 現在

年度	訓練名称	時期	海自参加部隊※1	相手国参加部隊 ※2	訓練内容
22	小規模基礎訓練 ※3	H22. 6. 14	艦艇1隻、 (人員約 150 名)	米: 艦艇1隻	ヘリ発着艦
	小規模基礎訓練	H23. 3. 3	艦艇3隻、搭載航空機2機 (人員約 650 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練
23	日米豪共同訓練	H23. 7. 9	艦艇1隻 (人員約 200 名)	米: 艦艇1隻 豪: 艦艇1隻	通信訓練、戦術運動
24	小規模基礎訓練	H24. 4. 10	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 500 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練
	小規模基礎訓練	H24. 6. 26	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 400 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練
	小規模基礎訓練	H24. 7. 8	艦艇1隻 (人員約 150 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練
	小規模基礎訓練	H25. 3. 27	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 500 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練、ヘリ発着艦
25	小規模基礎訓練	H26. 3. 2	艦艇3隻、搭載航空機2機 (人員約 600 名)	米: 艦艇1隻	戦術運動、通信訓練、ヘリ 発着艦、搜索追尾訓練
	インドネシア主催多国 間共同訓練コモド	H26. 3. 29 ～ 4. 1	艦艇1隻、搭載航空機1機 (人員約 200 名)	インドネシア、豪、ブ ルネイ、カンボジア、 印、ラオス、マレーシ ア、NZ、中、韓、 比、シンガポール、 露、タイ、米、ベトナム ※4	搜索・救難訓練、指揮所訓 練、机上訓練
26	小規模基礎訓練	H26. 4. 4	艦艇1隻、搭載航空機1機 (人員約 200 名)	米: 艦艇2隻	戦術運動、ヘリ発着艦
	小規模基礎訓練	H26. 6. 2	艦艇1隻 (人員約 150 名)	米: 艦艇1隻	通信訓練
	日米共同海外巡航 訓練※5	H26. 10. 4 ～11. 4	艦艇1隻、搭載航空機1機 (人員約 200 名)	米: 艦艇数隻	対潜戦訓練、対水上戦訓 練、対空戦訓練等
27	小規模基礎訓練	H27. 4. 21	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 400 名)	米: 艦艇1隻	射撃訓練、搜索追尾訓練、 戦術運動、ヘリ発着艦

小規模基礎訓練	H27. 5. 8	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 400 名)	米: 艦艇1隻	洋上補給
日比共同訓練	H27. 5. 12	艦艇2隻、搭載航空機2機 (人員約 400 名)	比: 艦艇1隻	CUES※6を使用した通信 訓練、戦術運動

- ※1 いずれも海上自衛隊自衛艦隊隷下護衛艦隊の艦艇である。なお、陸上自衛隊又は航空自衛隊が参加した南シナ海における共同訓練の実績はない。
- ※2 相手国参加部隊の搭載航空機数及び人数については、相手国との関係もあることから、回答を差し控える。
- ※3 「小規模基礎訓練」とは、事前の計画なく日米の部隊が同じ港に停泊する機会や行動中の海域が近接する機会等を活用し、適宜実施する小規模な訓練である。
- ※4 インドネシア主催多国間共同訓練の各参加国の艦艇・航空機の数及び人数については、主催国又は各参加国に問い合わせ願いたい。
- ※5 日米共同海外巡航訓練は、日本からグアム西方、マニラ及びグアムを經由し日本に戻る海域を日米共同で巡航しながら訓練を実施したものであり、巡航経路に南シナ海を含む。なお、時期（H26.10. 4～11. 4）は、日米共同海外巡航訓練全体の実施期間。
- ※6 CUES (Code for Unplanned Encounters at Sea) : 洋上で不慮の遭遇をした場合の行動基準